



—〈慶讃テーマ〉—

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

山陽教区教化テーマ

創造と回復 — 温もりのあるお寺をともに！ —

教区ホームページ <https://www.sanyo-kyoku.jp>

「瀬戸内三園合同花見」開催報告

去る4月4日陽春の候、国立療養所邑久光明園ふれあいホール(岡山県瀬戸内市)にて、「瀬戸内三園合同花見」が開催されました。この「瀬戸内三園合同花見」は国立療養所邑久光明園、国立療養所長島愛生園(岡山県瀬戸内市)、国立療養所大島青松園(香川県高松市)の三園が桜の咲く時期に一堂に会して、飲食を共にしながら歓談をし、交流を深め合う場であります。本来は毎年開催をしておりましたが、コロナ下であった為、実に5年ぶりの開催となりました。

前回の開催から5年もの月日が流れ、様々な環境や状況が変わった中で、はたしてこの度の合同花見にどれだけの方々が来てくださるのか少し不安も抱いておりました。しかし、いざ蓋を開けてみましたら、そのような不安が吹き飛ぶ程の大勢の方々が来られまして、山陽教区、大阪教区、四国教区合わせて42名(内入所者8名)の参加となりました。毎月のハンセン病療養所交流会に参加されている方、久しぶりに来られた方、そして初めて来られた方、皆で一緒に準備に取り掛かりながら会話に花を咲かせて、合同花見が始まりました。

食事では、山陽教区からフランクフルトと玉子焼き、大阪教区からは本場のたこ焼きとチヂミ、四国教区からは



讃岐うどん、更には有志の方からのポテトサラダ、そして入所者の方々が握ってくださったおにぎり等、多数の料理がふるまわれました。どの料理も味もさることながら、この度の合同花見を楽しんでいただきたいという気持ちのこもった品々に、参加者の方々は大いに舌鼓を打ちました。

お楽しみの時間では、山陽教区ではすっかりお馴染みの山陽亭風珍氏による落語「播州皿屋敷」が披露され、その流暢な言い回しに会場は笑いの渦に包まれました。また、今や全国にその名を轟かせているマジシャン BoZoo(ボーズー)氏によるマジックショーでは、その華麗なマジックによって参加者の方々は驚嘆と興奮の世界に誘われました。

この度の合同花見で一番印象に残った事は、入所者の方々と職員の方々がとても温かく迎えてくださった事でありました。コロナの分類が移行したとはいえ、様々な事を乗り越え開催に尽力いただいた職員の方々には感謝の言葉もありません。またいつでも私達を笑顔で迎えてくださる入所者の方々とこれからも交流を続けていき、ハンセン病問題を決して風化させない事と共に、ハンセン病問題を通して見えてくるこの問題の社会構造と、偏見による差別を決して見過ごさない事を確かめ直す機縁となりました。

(社会問題部門 北風 智史[第4組願成寺])



「聖教学習会」開催報告

5月22日、教区同朋会館広島(本会場)・姫路(リモート会場)において、第2回聖教学習会が開催されました。

2023年度は『高僧和讃』ということで、その2回目は天親菩薩の十首。願生偈や様々な經典の表現と対比しながらの講義を聞きました。

四首目の「如来浄華の聖衆は～」は、葬儀の時に用いられる和讃であるため、よく目にし、お勤めしているものの、その意味まで理解したうえでお勤めしていたのだろうか…

“如来浄華の聖衆”とは、仏さまの心につつまれて仏の心を感じとりながら生きている人であり、自分だけが仏教(お念仏)を喜ぶだけではなく、まわりの人も皆、喜びを感じ取っているのだと教えていただきました。

「正覚のはなより化生して」の“正覚のはな”とは「もし衆生が浄土に生まれなかったら、正覚をとることはない」と誓われた法蔵菩薩が本願を成就されたとき、正覚を成し遂げられた慈悲のころからあらわれた蓮華のように花開いたころであると。

また、仏さまの心を蓮華にたとえ、凡夫の煩惱の泥の濁りに染まらないさとおりであり、善人も悪人も、すぐれた人もそうでない人も本願念仏をたのむ人であれ



ば、みんな救われていくということも教えていただきました。

さらに願生偈では「正覚花化生」となっていますが、和讃では「はな」となっています。花=1本 華=花・花・花と、複数の意味から、一人だけが救われていくのではなく、一切衆生が皆ともに救われていくことの意味を込めて仮名を用いられたのだと教えていただきました。

今期からは、教学・研修部門の部員で事前学習会をし、本研修会に参加しています。みんなで様々なこと(分かったこと分からないこと)を共有して講義を聞くことによって、改めて「そうなのか！」という気づきもありました。宗祖は過去の人ではなく、今を生きる私たちと共にあり、これから出遇っていく未来の人であると改めて感じました。

(教学・研修部門 水野 元[安芸北組妙蓮寺])

東本願寺出版 新刊書のお知らせ!



どうして念仏申すのか。

本尊と向き合う時と場が喪失されつつある現代において、親鸞聖人の言葉やその姿勢から、本尊を前に合掌し“南無阿弥陀仏”と称えることの大切さを尋ねる小冊子。

合掌のすがた-帰依三宝の称名念仏-

著者:大窪 康充

110円(税込)

東本願寺出版ホームページ
からお買い求めください♪



東本願寺出版 HP QR コード👉

宗務所・教務所からのお知らせ

●2023年度宗派経常費御依頼の教区完納について

宗門運営の礎となります宗派経常費御依頼につきまして、教区内皆様方のおかげをもちまして2023年度も教区完納となりました。

寺院を取り巻く社会状況が厳しさを増す中、さらには新型コロナウイルス感染症の影響が長引いている中であつて、教区完納をいただきましたことは、教区内皆様方の法義相続、宗門護持の尊いご懇念の賜と、厚く御礼申しあげます。

●教区会・教区門徒会の教務所長挨拶について

7月23日開催の教区会通常会、24日開催の教区門徒会通常会における教務所長挨拶を公開しておりますので、右のQRコードからご覧ください。



●宗議会議員選挙有権者名簿について

このたび、2024年7月1日現在の宗議会議員選挙有権者名簿が作成されました。有権者名簿は7月15日から8月20日までの間、教務所において縦覧できます(事務所開所日の午前9時～午後4時)。

●教務所夏季事務休止について

下記のとおり夏季事務休止とさせていただきますので、何卒ご了承ください。

事務休止期間 8月13日(火)から16日(金)

緊急時は教務所携帯電話 090-3357-3411 までご連絡願います。

なお、事務休止期間は御本尊、院号法名並びに真宗本廟収骨申請のお取り扱いができませんので、お早めにお取次ぎください。

教区・組・別院・関連団体の研修会のご案内

●坊守問題を考える委員会公開講座(主催:教区坊守会)

日 時:8月19日(月)午後1時～

会 場:教区同朋会館(姫路)講堂

講 師:藤場 芳子 氏(金沢教区常讃寺)

講 題:「坊守問題」は「坊守の問題」なのか

※どなたでもご参加いただけます。



●長島愛生園交流会(主催:教区教化委員会社会問題部門)

日 時:8月28日(水)午後1時15分～

会 場:長島愛生園真宗会館

講 師:岡 学 氏(四国教区本念寺)

■住職代務者就任

赤穂組 常德寺 廣瀬 匡 氏(2024年6月27日)

2024(令和6)年 8月 教区行事予定

期日	時刻	行事内容	会場
1日(木)	14:00	八葉会例会	(貸)同朋会館(姫路)講堂・和室
2日(金)	13:30	非核非戦のつどい実行委員会	同朋会館(姫路・広島)
5日(月)	13:30 14:00	山推協臨時総会 広島別院定例法話	(貸)同朋会館(姫路)講堂 広島別院明信院
7日(水)	14:00	赤穂別院同朋の集い	赤穂別院妙慶寺
12日(月)	13:00	先門首御命日逮夜/船場別院定例法話	船場別院本徳寺
13日(火)	8:00	先門首御命日晨朝兼日中	船場別院本徳寺
19日(月)	13:00	坊守問題を考える委員会公開講座	(貸)同朋会館(姫路)全館
20日(火)	14:00	第4組研修会企画会議 赤穂組組会	(貸)同朋会館(姫路)会議室 赤穂別院妙慶寺
21日(水)	13:30	新教区準備委員会財務小委員会 第1組組会	同朋会館(姫路)講堂 第1組教興寺
22日(木)		児童夏の集い(~23日) 第3組組会	第3組長圓寺 (貸)同朋会館(姫路)講堂
23日(金)		第7組組会	(貸)同朋会館(姫路)講堂
24日(土)	13:00	蓮如上人御命日逮夜	船場別院本徳寺
25日(日)	8:00	蓮如上人御命日晨朝兼日中	船場別院本徳寺
26日(月)	9:00	三帰会同窓会 第6組組会	(貸)同朋会館(姫路)講堂1, 2 ホテルキャスルプラザ
27日(火)	13:00 13:00	坊守会改編に関する会議 親鸞聖人御命日逮夜/船場別院定例法話 第4組組会	同朋会館(姫路)会議室 船場別院本徳寺 (貸)同朋会館(姫路)講堂
28日(水)	8:00 13:15	親鸞聖人御命日 長島愛生園交流会	船場別院本徳寺 愛生園お寺
29日(木)	11:30	第4組女性同朋会 備中組組会	(貸)同朋会館(姫路)講堂 備中組西寶寺
30日(金)		第2組組会	(貸)同朋会館(姫路)講堂
31日(土)	13:30 14:00	第6組同朋の会推進講座 なむの会 神戸組組会	第6組正覺寺 (貸)同朋会館(姫路)講堂 六甲荘

真宗大谷派 山陽教務所

〒670-0044 兵庫県姫路市地内町1番地
TEL 079-292-3690 FAX 079-292-1747
Mail:sanyo@higashihonganji.or.jp



山陽教区ホームページ



山陽教区 LINE QRコード